

平成 28 年 10 月 17 日

国土政策局広域地方政策課

**平成 28 年度 官民連携による地域活性化のための
基盤整備推進支援事業（第 3 回募集分）の実施について
～第 3 回実施事業が決定しました～**

国土交通省は、平成 28 年度「官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業（第 3 回募集分）」について、別添 1 のとおり、地方公共団体が実施する 5 件の調査計画の支援を決定しましたので、お知らせします。

各地域が個性や強みを活かした地域活性化を図るために、民間の投資や事業活動等に合わせて、官による必要な基盤整備を一体的に行うことが必要です。本事業は、民間の意志決定のタイミングに合わせ、基盤整備の構想段階から事業実施段階への円滑な移行を支援するための制度です（補助率 1/2）。

今後も官民連携による広域的な地域戦略に資する基盤整備の事業化検討を支援してまいります。

【添付資料】

- ・別添 1 平成 28 年度第 3 回実施事業一覧
- ・別添 2 事業制度の概要・平成 28 年度第 3 回実施事例

【その他】

- ・平成 28 年度第 3 回実施事業の個別事業概要は、以下に掲載しております。
(<http://www.mlit.go.jp/common/001148237.pdf>)
- ・その他、事業制度の概要や過去の実施例等は以下をご覧ください。
(<http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kanminrenkei.html>)

【問い合わせ先】

国土政策局広域地方政策課調整室
専門調査官 田村（内線 29-916）
主査 鈴木（内線 29-924）
代表 03-5253-8111
直通 03-5253-8360
FAX 03-5253-1572

平成28年度 官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業 第3回実施事業一覧

別添1

調査計画名	実施主体	対象地域	概要	実施計画額（千円）	
				事業費	国費
1 宮古港を拠点とした観光振興による復興促進のための基盤整備調査	岩手県	岩手県宮古市	宮古港において、大型外航クルーズ船寄港による地域活性化を目的とし、三陸鉄道や復興道路の開通と合わせた観光ツアーの企画、郷土料理の提供や多言語案内板の設置等の民間事業者の取組と連携して、大型外航クルーズ船が安全に入港するための調査や岸壁の機能検討を行う。	22,000	11,000
2 和歌山下津港におけるクルーズ船受入体制強化等基盤整備調査	和歌山県	和歌山県和歌山市	和歌山下津港において、大型外航クルーズ船寄港による地域活性化を目的とし、京奈和自動車道の開通と合わせた観光ツアーの企画、商工会議所等による免税店の設置や特産品販売等の民間事業者の取組と連携して、大型外航クルーズ船が安全に入港するための調査や岸壁の機能検討を行う。	24,000	12,000
3 敦賀駅周辺における地域活性化のための基盤整備検討調査	敦賀市	福井県敦賀市	敦賀駅において、北陸新幹線敦賀開業に向けた地域活性化を目的に、新幹線敦賀駅舎の建設と合せて、敦賀駅利用者等を考慮した駐車場の需要台数を予測し、駐車場及び大型バスターミナルの基本計画を行う。	4,400	2,200
4 駅周辺の回遊性向上による地域活性化に向けた基盤整備検討調査	桜井市	奈良県桜井市	桜井駅において、駅周辺の賑わい創出による地域活性化を目的とし、PPP/PFI事業による駅ビル再開発や駅前広場の商業施設（屋台村）の設置等の民間事業者の取組と合せて、駅前広場及び周辺施設の概略検討や整備後の経済効果の試算等を行う。	6,800	3,400
5 女満別空港を活用した地域活性化のための基盤整備検討調査	北海道	北海道網走郡大空町	女満別空港において、訪日外国人など観光客増加による地域活性化を目的とし、民間事業者によるLCC等の誘致やボーディングブリッジの改良と合わせて、空港基本施設（滑走路・誘導路・エプロン）の施設機能向上に係る基本計画の策定を行う。	38,000	19,000
計		5件		95,200	47,600

事業制度の概要

各地域の個性や強みを活かし、特色ある地域の成長を図るためには、官民が連携し、民間の事業活動等と官による基盤整備を一体的に行うことが必要です。このため、本事業では、地方公共団体が行う社会基盤整備について、民間の投資や活動と一体的に行うことを推進するための計画策定経費を支援します。

具体的な支援の内容は、民間の設備投資等と一体的に行うことにより、優れた効果の発現や効率性の向上が期待できる国土交通省所管の基盤整備事業（道路、海岸、河川、港湾、都市公園、鉄道、空港等の公共土木施設 ※）の事業化に向けた必要な検討経費です。

（例）基礎データ収集、需要予測、概略設計等

また、官民連携事業をより効率的・効果的に推進するため、基本構想等の検討に加え、PPP/PFIの導入可能性及び具体的な事業手法の検討経費についても支援対象となります。

（例）PPP/PFIの導入可能性の検討（需要予測、概略設計含む）等

配分先：地方公共団体
（都道府県・市町村等）
補助率：1/2

※公共土木施設には、市庁舎・公営住宅・学校・病院等の施設は含まれません。
（本調査費の対象外です）

平成28年度予算額(国費)：357百万円 平成28年度第1回配分：184百万円 第2回配分：119百万円 第3回配分(最終回)：48百万円

第3回実施事例

(1) 宮古港を拠点とした観光振興による復興促進のための基盤整備調査
(実施主体：岩手県)

- 宮古港において、大型外航クルーズ船寄港による地域活性化を目的とし、三陸鉄道や復興道路の開通と合わせた観光ツアーの企画、郷土料理の提供や多言語案内板の設置等の民間事業者の取組と連携して、大型外航クルーズ船が安全に入港するための調査や岸壁の機能検討を行う。

【社会資本整備】

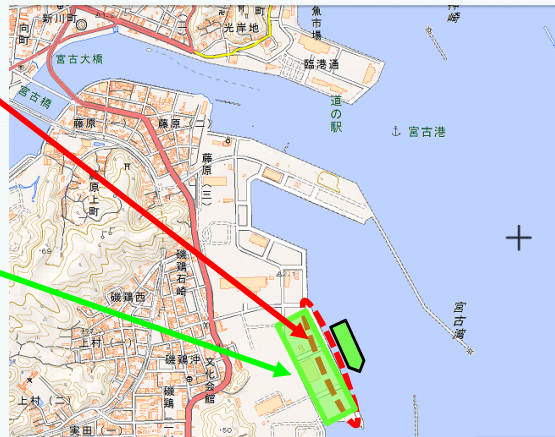
- 岸壁整備

【民間の取組】

- 大型クルーズ船寄港
- 三陸鉄道の開通と合わせた観光ツアーの企画
- 郷土料理を提供できる施設や免税店、多言語案内板の設置
- 飲食・物販販売を実施

【調査内容】

- 大型クルーズ船が安全に入出港できる航行環境及び操船に係る施設の確認・検討、岸壁の機能検討



(2) 敦賀駅周辺における地域活性化のための基盤整備検討調査
(実施主体：敦賀市)

- 敦賀駅において、北陸新幹線敦賀開業に向けた地域活性化を目的に、新幹線敦賀駅舎の建設と合わせて、敦賀駅利用者等を考慮した駐車場の需要台数を予測し、駐車場及び大型バスターミナルの基本計画を行う。

【社会資本整備】

- 駐車場の整備
- 大型バスターミナルの整備

【民間の取組】

- 新幹線駅舎の建設
- 交流施設等の設置
- 広域観光ルートの構築

【調査内容】

- ① 駅周辺の現況調査、需要予測
- ② 駅東西駐車場、大型バスターミナルの基本計画

